



西南学院 院長  
いまい なおき  
今井 尚生

この一節は、いつも大学のキリスト教学のクラスで学生たちに紹介する聖句です。人は誰でも、困ったときや考えあぐねた時、さまざまな人の考えに接することを通して、自らの考え方の指針を形成していきます。そのような時、人は面白いもので、たとえ内容的には全く同じアドバイスであったとしても、自分が尊敬している人からのアドバイスの場合はとても心に沁みますが、そうでない人か

らのものだと馬耳東風に聞き流すだけで、決して心に残ることはありません。しかし、これは、非常にもったいないことです。もし、誰であれ人を自分よりも優れた者と思うことが出来たら、すべての人の言葉が、自分に深い反省を促し、物事を違った角度から見せ、異なる価値の大切さを認識させてくれる言葉となることでしょう。そのようにして自分を豊かに成長させることとなることでしょう。

## School Organization Chart

### 1万人を超える学生、生徒、児童、園児が通う西南学院。

西南学院は、保育所・幼稚園から大学・大学院までを擁する全国でも数少ない総合学園です。  
保育所から大学院まで一貫した理念に基づいて、保育、教育をしています。※データは2020年2月現在



西南学院大学

学生数:約8,200人

1949年に開設。人文・社会系総合大学です。開学当時からキリスト教に基づく人格教育を実践してきました。また、1971年に他大学に先駆けて国際交流制度を導入し、国際語教育をはじめとする国際教育の充実・向上を図っています。

長年にわたり培ってきた伝統は、社会的に高く評価されており、同窓生たちは、九州の経済界をはじめ、教育、マスコミ、法曹、福祉など多方面で活躍しています。



西南学院中学校・高等学校

【高等学校】生徒数:約1,300人

全学年、毎日0限目から6限目まで7時間の授業が行われています(月曜のみ8時間)。多様化する大学入試にも対応できるように、習熟度や進度の違いに配慮して授業を実施しています。

知識の習得はもちろん、物事の善し悪しを判断する知恵と「自分にして欲しいことを隣人に使う」という積極的な生き方を身に付け、それをいかに社会に生かしていくかを学びます。

7  
Vol. 7  
April 1, 2020

## 赤煉瓦通信

~ 一粒の麦から ~  
2020年4月1日発行(年2回発行)  
学校法人西南学院 総合企画部 広報・校友課  
〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92  
TEL.092-823-3248

### 【“一粒の麦”について】

「一粒の麦」は、イエス・キリストが言われた「一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒の麦のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ」を語源としたものです。広い世界の中で、西南学院は「一粒の麦」と言えます。「一粒の麦」が持つ可能性を信じ、社会のために尽くしていくことこそが創立者の思いであり、今もなお大切に受け継がれています。



西南学院小学校

児童数:約420人

2010年に開校した、西南学院の中で最も新しい学校です。身ともに成長著しい小学校の課程において、キリスト教の精神に基づいた教育理念のもとに「隣人愛を育む」「知恵を育む」ことを目標として、平和な未来を創る子どもたちの育成に努めています。

環境に配慮して設計された校舎内は最新の教育機器を備えており、教育の質的向上が図られています。



西南学院舞鶴幼稚園

園児数:約170人

福岡市内で最も歴史のあるキリスト教主義の幼稚園です。「心ゆたかでたくましいひかりのこ」を目指して、太陽と土と水と緑に触れるから感性豊かに育ち合う子どもたちを育成しています。一人ひとりの子どもの気持ちをくみ取ることができるよう、各クラスを複数担任で受け持っています。

思いやりの心を培いながら、個性豊かにのびのびと生きていける力を育む保育を実践しています。



西南学院早緑子供の園(保育所)

園児数:約90人

0歳児から6歳児までの園児が長時間生活する場として、家庭的な雰囲気と細かな育児に心がけています。

「神様に愛され守られて成長していく一人ひとりの子どもを大切に」というキリスト教を謹とした保育理念を柱に、子どもたちが神様の深い愛に包まれている安心感を持ちながら、生きる力の基礎となる心の土台を育んでほしいと願い、保育を進めています。

## 西南学院

<http://www.seinan-gakuin.jp>

西南学院大学・大学院  
西南学院中学校・高等学校  
西南学院小学校  
西南学院舞鶴幼稚園  
西南学院早緑子供の園(保育所)



西南学院

7  
Vol. 7  
April 1, 2020

西南学院高等学校 3年 剣道部  
えんどう あいど  
遠藤 愛士さん

## [特集] 西南学院とスポーツ

時に自分と戦い、時に仲間と鼓舞し合いながら  
スポーツをすることで、人はどのように成長していくのでしょうか。



西南学院高等学校  
バスケットボール部

### 日々の信頼関係を チーム力へつなげて

キャプテン  
西南学院高等学校 3年  
ふぐら ゆうと  
譜久村 祐人さん

バスケットボールはチームスポーツであり、1つのボールをゴールへとつなないでいく競技なので、仲間同士の信頼関係を何よりも大切にしています。そのため、ミーティングを頻繁に行い、日々の練習環境や支えてくださる方々への感謝の気持ちを共有しています。また、部員全員で練習前に掃除をすることや、コートに入る前に一礼する習慣を続けることで、信頼関係が築かれます。コミュニケーションをしっかりと重ねて相互理解を深めることは、チームとしてはもちろん、個人としての成長にもつながると考えています。目標は福岡県ベスト4です。スポーツは勝敗が明確になるので、勝利への強い気持ちは必要ですが、バスケットボールが「好き」「楽しい」という思いも忘れないように心掛けています。



西南学院大学  
アメリカンフットボール部

### 勝利に向けて本気で取り組むからこそ 「人」として成長する

全ての時間と力をアメリカンフットボールに費やしています。体作りのための筋力トレーニングはもちろん、対戦相手の分析や作戦の確認などを徹底して行い、勝利のために全身全霊をかけて競技に打ち込んでいます。スポーツに本気で取り組むことから生まれる感情や経験は、必ず「人」を成長させてくれます。私は部の活動以外でも「人として強くありたい」と願っており、失敗してもくじけない精神力は、まさに本気で取り組んでいるアメリカンフットボールで身に付けました。今後は、目標とする「九州リーグ7連覇」と「打倒関西」を必ず達成するために、主将としてチームを勝利へ導きます。

主将  
西南学院大学  
国際文化学部国際文化学科 4年  
みやべ こうき  
宮部 邑希さん



西南学院中学校  
卓球部(女子)

### 日頃の地道な積み重ねが 勝利への第一歩に

キャプテン  
西南学院中学校 3年  
つのだ あさか  
角田 朝香さん

普段の練習では、顧問の先生方の指導のもと、「地道が目標達成への近道」という言葉を心に留め、基本に忠実な練習を重ねています。卓球は、個人競技でありながらチームで挑む競技です。日々、ライバルとして切磋琢磨しているチームメートは、試合になると応援団として戦う選手を支える力になります。広い卓球場、充実した設備。恵まれた環境に感謝して、今後は部の目標である市大会や県大会への出場を全力で目指します。

# 各校・園の取り組み

小学校や幼稚園、保育所においても成長著しい子どもたちの心身の発達を促すために、体を動かす教育を取り入れています。



練習の成果を存分に発揮する子どもたち

## 一人ひとりの心身を大きく成長させる

毎年10月に開催するスポーツフェスティバルでは、運動技能だけでなく、進んで取り組む姿勢や、勝敗を受け入れ、互いの健闘を喜び合う気持ちを身に付けます。目標に向かってクラスメイトと力を合わせ、苦しい練習を乗り越えた結果、得られる達成感は格別です。また、上級生は演目以外にも担当する係活動や下級生との交流を通して、最後まで責任をもって物事に取り組むことの大切さを学ぶ良い機会となっています。



## 西南学院 舞鶴幼稚園



親子で作るから喜びもひとしお

## 少し難しいことに挑戦 やりとげた達成感が大きな力に

舞鶴幼稚園では、毎年、年長児が「竹馬」に挑戦します。竹馬は、5月の父兄参加の日に保護者の方に作ってもらいます。最初は乗れなくて諦めてしまう子もいますが、毎日練習を続けるうちにどんどん乗れるようになります。山登りや片足ケンケンなどさまざまな技に挑戦し、高さを上げて乗ったりしながら何気も楽しんで遊んでいます。竹馬を通して、一人ひとりの身体的な成長はもちろん、仲間と一緒に教え合い、励まし合いながら、難しいことでも諦めず挑戦し乗り越えていく精神的な力が大きな力になっていくと考えています。



## 西南学院 早緑子供の園 (保育所)



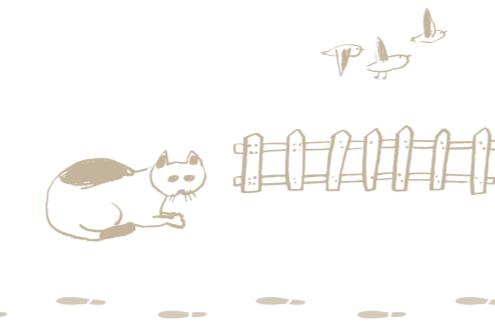
## 遊びながら体幹や平衡感覚を身に付ける

子どもは赤ちゃんの時から、寝返りによって新たな視界を持ち、お座りによって両手を同時に使えるようになります。歩行によって移動しながら遊ぶことを可能とします。身体の発達に伴って世界を広げながら、意欲や考える力を身に付けています。このように、身体を多様に動かすことによって五感からの刺激を受け、子どもの脳と心が育まれます。早緑子供の園では、子どもたちが乳幼児期の発達に応じた経験ができるような環境構成を考え、遊びや活動で自分の身体を知り、身体を動かすことを心地よく感じながら、体幹や豊かなバランス・平衡感覚を身に付けていくように、保育の中で取り組んでいます。





西南学院で学び、さまざまな場所や分野で  
個性を輝かせている卒業生の皆さんに、  
今のお仕事の話や在学中の思い出を語っていただきます。



## 幼稚園の頃から続けてきた バレエの道で海外へ

ワイスバレエシアター バレリーナ  
もりしげ みさき  
**森重 美沙季**さん

2003年 西南学院舞鶴幼稚園卒業

1996年生まれ。幼稚園の頃からバレエを続  
け、2019年オーディションに合格し、韓国のワ  
イズバレエシアターに入団。

舞鶴幼稚園に通い始めた頃は、木造1階建ての古い園舎でしたが、在園中に園舎が新しくなったことを今ではっきりと覚えています。2階建ての広くて新しい園舎に胸を躍らせながら登園していました。

毎朝、ピアノの演奏に合わせて「バラ」や「カメ」のポーズをとったり、「汽車」になりきって動く「リズム運動」の時間が大好きで、廊下を雑巾かけした日課も思い出に残っています。はだしで過ごし、楽しながら体を動かしていたおかげで、どんどん強く育ち、風邪をひいた記憶はありません。

2019年6月から韓国に移り住み、語学を学びながら、バレエ団「ワイスバレエシアター」のバレリーナとして活動しています。帰国したときは、幼稚園の頃から通っていた西新の教室で子どもたちに教えており、今後も何らかの形でバレエに携わり続けていきたいです。



園庭で夢中になった竹馬や土山上りを思い出し、「懐かしい」と思わず笑みがこぼれる森重さん



大勢の観衆の前でさまざまな役柄に合わせた素晴らしいパフォーマンスが見せられるよう、日々研鑽を積んでいます



## 追悼 なかむら てつ **中村 哲**先生

2019年12月4日、遠いアフガニスタンの地において、人々と共に歩んで来られた中村哲先生の突然の訃報に接しました。多くの方が先生の死に心を痛め、深い悲しみに包まれています。このページでは、中村哲先生への追悼の意を込め、2015年10月の本誌創刊特集「創刊に寄せて—わが西南学院」に掲載した先生のメッセージを改めて掲載いたします。メッセージには先生が西南学院で学んだ3年間が凝縮されており、今、西南学院で学ぶ私たちが何をすべきか、気付きを与えてくれます。中村哲先生がチャペルで学んだ日々、先生の心の中に根付いたキリスト教の精神に思いを寄せ、平和の意義について考えてみませんか。



紛争の地、アフガニスタンにおいて、1,600本にも及ぶ井戸や27kmの用水路の建設に尽力。大干ばつだった土地に「武器よりも命の水を」の思いから緑が蘇った

### —Profile—

1946年生まれ。九州大学医学部卒業後、国内の病院勤務を経て、1984年NGO医師としてパキスタン北西部のペシャワールに赴任。以来、パキスタンとアフガニスタンで医療活動と水源確保事業を続ける。2003年にアジアのノーベル賞とも呼ばれるララモン・マグサイ賞の他、数々の賞を受賞。また、2018年にはアフガニスタンからアフガニスタン国家勲章を受章した。「ペシャワール会」は中村先生の活動を支援する目的で結成された国際NGO団体。



西南学院が創立100周年を迎えた2016年には、5月14日に行われた記念式典において記念講演の講師としてお迎えした

## 人生の道しるべになった3年間でした。

私の兄が通っていたこともあり、自然と西南学院中学校に入学しました。今から50年以上前になりますが、当時の校舎は海が広く、松林に囲まれた、素朴な環境の中にありました。クラスは3年間同じで、同級生同士の結びつきが強かったのを覚えています。入学当初は聖書の分厚さに驚きましたが、1日に読む章を決めて読み進めていました。チャペルでの礼拝についても、最初は少し戸惑いましたが、徐々に馴染んできました。また、アメリカ人教師の姿を通じ、国や人種などで偏見を持ってはいけないということを学びました。今考えると、3年間にわたるキリスト教教育から、自分自身の道徳観や倫理観が自然と養われたように思います。

NGOの医師としてパキスタンに赴任してから30年を越える歳月が流れました。ここまで情熱を持ち続けていたられたのは、私には“困っている人を放っておくことができない”という

思いが強くあるからです。この考えは、3年間の中学時代には毎日チャペルで聞いていたことと同じです。いつからなのかはっきりと意識はしていませんが、私の心の中にはキリスト教の精神がしっかりと根付いています。

西南学院は来年(2016年)、創立100周年を迎えます。今こそ建学の精神を大切にして欲しいと思います。西南学院が西南学院たる理由、それは即ちキリスト教教育の学校であるということです。西南学院が何を伝えるために生まれた学校であるのかを、この記念すべき創立100周年を機に、しっかりと胸に刻んでおくことが必要ではないでしょうか。

混沌としたこの時代、「平和であることの意義」が大きなテーマになっています。西南学院には、平和の意義を聖書の言葉で世の中に伝えることができる力を持っていると信じています。

2015年10月30日発行『赤煉瓦通信』(創刊号)

## 「西南学院 中村哲先生 追悼の集い」を開催しました

2月24日、大学チャペルにて、西南学院中学校に学び「ペシャワール会」現地代表としてアフガニスタンで人道支援に取り組んでこられた中村哲先生を追悼する「西南学院 中村哲先生 追悼の集い」(主催:学校法人西南学院、西南学院中学校同窓会)を開催し、約350人が参加しました。

中根広秋西南学院中学校・高等学校校長(当時)の司式のもと行われた追悼の集いでは、中村先生の同級生やゆかりのある人たちが、中村先生への追悼の言葉を述べました。和佐野健吾さん(西南学院中学校・高等学校、西南学院小学校 元校長)は「哲ちゃんはみんなの誇りであり、みんなの英雄だと思う」と述べ、西南学院高等学校の先生会長・岳本陽菜さん(当時3年生)は「平和をつくり出すという先生の遺志を私なりに受け止め、これから的生活や仕事の中で行動に移していく」と決意を述べました。

追悼の集いの最後には献花が行われ、参加者全員で中村先生をしのび、祈りをささげました。





## 西南学院History

### 【第2回／松】

100年以上の歴史を誇る西南学院には、後世に伝えるべき歴史やストーリーがたくさんあります。このコーナーでは西南学院にまつわる歴史を紹介していきます。

## 黒田長政の命でできた「百道松原」は西南学院の象徴的存在に

歌に歌われ、学院のシンボルともいえる松には秘められたストーリーがあります。現在、西南学院があるエリアのうち、小学校・中学校・高等学校が建っている敷地が、1980年代初頭まで海だったことを知っていますか？現在の百道浜周辺は、江戸時代の初期まで海岸線が広がり、人は住んでいませんでした。しかし、黒田藩の初代藩主・黒田長政の命令で防風林が整備されることになり、松が植えられました（貞原益軒「筑前國續風土記」より）。以降、現在の百道浜と人々が住んでいた商店街周辺の間にある、現在の西南学院キャンパスの辺りが「百道松原」といわれ、松林が広がっていたようです。

この頃に植えられた松にはさまざまな歴史が刻まれています。一部の松の幹を見ると、えぐられたような痕が残っていますが、これは第二次世界大戦中にガソリンに代わる燃料として松ヤニを探るために削られた痕です。戦争末期、戦闘機や軍艦の燃料が底を突き、「松根油（しょうこんゆ）」を集めようと子どもからお年寄りまで駆り出されたそうです。結局、この松根油は精製が難しかったため、戦時中の燃料としては実用化されず、戦後に漁船などの燃料に活用されました。

### 青春時代の若者を見守り 皆に親しまれてきた松

江戸時代から西新町の歴史を見守ってきた松。この場所は1918年以降、西南学院中学校・高等学校や大学の校舎が順次建てられました。当初は松林の中に校舎が点在するよう

印象でしたが、徐々に生徒や学生が増え、施設を充実するために最低限の伐採を行うことになりました。加えて、戦時中にえぐられた傷の腐食や松食い虫による被害も重なり、多くの松が枯死していました。1977年の秋には、寒冷前線の通過に伴う突風のため、大学正門横の高さ約20m・樹齢250年といわれた老松が根元からなぎ倒されました。以降、定期的に点検され、安全を確保しながら守られています。

1980年には約300本あった松も、現在では約170本と少しずつ数は減っていますが、西南学院のシンボルであることは変わりありません。西南学院の移り変わりを見守り、親しまれてきた松の木を時には見上げてみてください。



傷んで立ていられなくなり、切り倒される前の老松（1977年撮影）



百道浜がまだ埋め立てられる前、1800年頃の西新北側の街並み。円で囲った辺りが現在の西南学院大学

## SEINAN GAKUIN information

### ～西南学院からのお知らせ～

#### 院長、中学校・高等学校長、 早緑子供の園園長 就任のお知らせ

今井尚生国際文化学部教授が西南学院院長に、早川寛教諭が西南学院中学校・高等学校校長に、G.W.パークレー神学部教授が早緑子供の園園長に就任しました。



西南学院 院長(新任)  
いまい なおし  
今井 尚生  
任 期:2020年4月1日～  
2024年3月31日



西南学院中学校・高等学校 校長(新任)  
はやかわ ひろし  
早川 寛  
任 期:2020年4月1日～  
2023年3月31日



早緑子供の園園長(再任)  
G.W.パークレー  
任 期:2020年4月1日～  
2024年3月31日



2020年度前期 公開講座  
「西南コミュニティーカレッジ」のご案内

西南学院大学では、あらゆる世代の「学びの場」として、公開講座「西南コミュニティーカレッジ」を開講しています。2020年度前期は、全20講座を開講します。

各講義についての詳細及びお申込み方法については、大学ホームページでご確認ください。

西南学院大学 生涯学習 検索

【お問い合わせ】  
総合企画部  
社会連携課  
TEL.092-823-3952

#### 「西南学院大学パークレー学長スタンプ」を発売中です！

現在、オリジナルグッズの一つとして、G.W.パークレー学長をモデルとした40種類のLINEスタンプを発売しています。以下のURLをご参照の上、ぜひご利用ください。



【URL】  
<https://line.me/S/sticker/7490527>

#### メールマガジン 『西南学院Letter』に ご登録ください！

メールマガジン『西南学院Letter』は、西南学院のNEWSやイベント情報などをおよそ月に2回の頻度でお届けいたします。

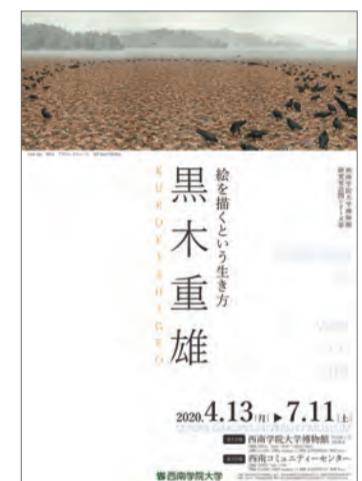


※携帯電話のメールアドレスをご登録の場合は、ドメイン名「seinan-gu.ac.jp」からのメールを受信可能な状態に、設定をお願いいたします。

【発行】  
総合企画部 広報・校友課  
TEL:092-823-3248  
E-mail:koho@seinan-gu.ac.jp

《西南学院大学博物館》  
研究室訪問シリーズIII  
黒木重雄研究室  
「黒木重雄  
一絵を描くという生き方」

本展覧会では、本学人間科学部児童教育学科の黒木重雄教授が幼少の頃より描き続けてきた絵画作品とともに、本学での児童教育のために作成した教材や学生の成果物を展示します。



会 期:2020年4月13日(月)～  
7月11日(土)

会 場:【第一会場】  
西南学院大学博物館特別展示室、  
2階講堂  
【第二会場】  
西南コミュニティーセンター1階  
ホワイエ

入 館 料:無料  
主 催:西南学院大学博物館  
協 力:黒木重雄研究室  
(西南学院大学人間科学部児童教育学科)  
【お問い合わせ】  
西南学院大学博物館 博物館事務室  
TEL.092-823-4785

## 西南学院大学サポーターズ募金ご協力のお願い

2018年4月から開始した西南学院大学サポーターズ募金では、寄付者のご意向にそった目的に使用するために使途をお選びいただけます。

皆さまのお気持ちが本学のさまざまな活動の大きな支えになりますので、ご協力をお願いいたします。

### 選べる使途の種類>>

1

大学給付  
奨学金

2

教育・研究  
活動支援

3

スポーツ・文化  
活動支援

4

グローバル人材  
育成支援

5

ボランティア  
活動支援

### 寄付者銘板のご紹介

ご寄付をいただいた個人様、団体様、法人様のご芳名を刻銘した銘板を、西南学院百年館（松緑館）の1階に設置し、末永く顕彰いたします。

### 銘板掲載対象

【個人】5万円以上  
【団体】10万円以上  
【法人】50万円以上  
の寄付をいただいた方



### 西南学院大学サポーターズ募金に関するお問い合わせ

西南学院 総合企画部 広報・校友課  
TEL:092-823-3248 FAX:092-823-3249  
E-mail:koyo@seinan-gu.ac.jp  
西南学院大学サポーターズ募金  
ホームページはこちら▶▶



# SEINAN TOPICS

各学校・園・保育所の近況

## 西南学院早綠子供の園(保育所)

「中村哲先生、ありがとう」  
感謝と祈りを空に届けて

子どもたちに中村哲先生のこれまでの尊い活動を伝え、感謝を込めてお祈りをささげました。泥水を飲んで亡くなつていくアフガニスタンの人々のために、先生がお医者さんでありながらショベルカーを動かし、用水路を作られたお話は、子どもたちの胸を打ち「大きくなったら先生のような人になりたい」と言う子もいました。



真剣な表情で耳を傾ける園児たち

**愛情たっぷりの手作り遊具で  
子どもたちの発達をサポート**

子どもたちの豊かな遊びと多面的な発達を支える遊具には、心身機能を高め、創造性を育む役割があります。子どもたちの発達や経験を見ながら、目の前の子どもたちに必要な遊具を手作りすることも多く、今年の冬は編み物が得意な保育士による人形たちの冬用衣装が揃いました。子どもたちは日々、細やかにお世話遊びをしています。



人形の洋服は保育士の手作り

西南学院舞鶴幼稚園  
楽しく動く習慣を身に付け  
心身ともにたくましく

舞鶴幼稚園では、毎日「リズム運動」を行っています。リズム運動とは、子どもの身体の発達の歪みを正すために、「さくら・さくらんば保育園」の故・齊藤公子元園長が、身体や脳科学の研究者と共に考案されたものです。楽しくやっているうちに身体がしなやかになり、運動機能と脳の働きを高め、心身ともにたくましく成長します。



毎日続��ることで柔軟性が高まります

**5月に行う父親参加の日は  
親子で楽しめる活動がたくさん**

毎年5月にお父さん方と親子でわらべうたやリズム運動、雑巾掛け、イヤイ引きなどを行う日を設けています。いつもも子どもたちの発達や経験を見ながら、目の前の子どもたちに必要な遊具を手作りすることも多く、今年の冬は編み物が得意な保育士による人形たちの冬用衣装が揃いました。子どもたちは日々、細やかにお世話遊びをしています。



年に一度の貴重な機会

西南学院小学校  
楽しみながら思考力を育てる  
「サイエンスコンテスト」

毎回出される科学の課題に、グループや個人で挑戦し、試行錯誤しながら考えを形に表す過程を楽しんでいます。第5回の今回は、A4の紙3枚で作った構造物を2階から落とし、着地時の高さを競うものでした。空気の流れを考えて空気抵抗を小さくし、着地の衝撃を和らげる工夫をしたグループが見事な結果を出しました。



女性科学者として活躍したマリー・キュリーにちなんだキュリー賞を受賞しました!

**みんなで楽しく考えて高みへ  
「ブレインオリンピック」**

開校以来続く行事で、「考える力を鍛える」「考える楽しさを知る」「協力することの良さを知る」の3つを狙いとしています。主に算数の分野で、普段の学習より高いレベルの問題にグループで挑みます。クラスごとの予選で選ばれた代表同士で決勝が行われますが、分かりやすく説明できることが最も大切なポイントです。



2年生のクラスで発表する様子

## 西南学院中学校・高等学校

**多様な職業を知って未来を考える  
「進路交流会」**

1月25日、中学生を対象に「進路交流会」が実施されました。多様な職場の第一線で活躍されている方が、講師としてそれぞれの仕事の魅力を語ってくださった貴重なひとときになりました。締めくくりに、「自分の興味があることに力を惜しまず、『今』なすべきことに時間を費やしてください」と力強いメッセージをいただきました。



社会で活躍する方が講師として登壇

**高校3年生のこれからの進路を応援する  
「フェアウェルパーティー」**

2019年12月16日、来春卒業を控えた高校3年生へのフェアウェルパーティー(予餞会)が福岡市民会館で行われました。本校部活動による演奏や歌唱、写真スライドショーのほか、有志による歌唱やバンド演奏、ダンス、コントなど、先輩たちを奮起させるような熱演が披露され、お世話になった先輩へのはなむけ贈りました。



3年生への感謝を伝えるさまざまなパフォーマンス

**2019年度ボランティア&  
平和研修報告会を開催**

1月16日、1号館607教室にて、「2019年度ボランティア&平和研修報告会」を開催しました。報告会では、東日本大震災など被災地でのボランティア、海外でのボランティア、広島や沖縄での平和研修に参加した学生が、それぞれの活動内容や現地を見て、感じた自分たちの思いを報告しました。



現地で感じたことを共有することも大切

**「西南学院講座 in Tokyo」読書教養講座で  
沼田真佑さん×大友啓史さんが対談**

1月21日、西南学院東京オフィスが入るサビアタワーにおいて、「読書教養講座&西南学院講座in Tokyo」を開催しました。大会では各県代表によるハイレベルな作品から刺激を受け、改めて写真の魅力を実感できた3日間。「自分の撮った写真で誰かが笑顔になってくれることが一番のやりがい。多くの人の協力と応援に感謝します」と話してくれました。



(左から)聞き手の日本テレビ・尾崎里紗氏(西南学院大学経済学部卒)、沼田真佑氏、大友啓史氏

## 西南学院大学 今後の予定一

- 4月1日 入学式
- 5月15日 学院創立記念日
- 5月26日 春季キリスト教フォーカス・ウィーク(～28日)
- 5月31日 C.K.ドージャー先生記念日
- 9月30日 前期卒業式・学位記授与式
- 9月30日 前期卒業式・学位記授与式
- 11月3日 オープンキャンパスⅠ(中学校・高等学校)
- 11月3日 オープンキャンパスⅡ(中学校・高等学校)
- 11月4日 後期ミッションウィーク(～6日)
- 11月12日 大学祭(～15日)
- 11月17日 秋季キリスト教フォーカス・ウィーク(～19日)

## 早綠子供の園 今後の予定一

- 4月1日 入園式
- 4月13日 イースター礼拝
- 5月15日 学院創立記念日
- 6月8日 花の日礼拝
- 6月10日 院長・学長室訪問
- 10月24日 さみどり運動会
- 11月9日 感謝祭礼拝

## 舞鶴幼稚園 今後の予定一

- 4月13日 入園式
- 5月15日 学院創立記念日
- 7月4日 まいづるまつり
- 7月20日 小さい子の水あそび(未就園児対象)
- 8月25日 小さい子の泥んこあそび(未就園児対象)
- 9月17日 年長児宿育(～19日)
- 10月3日 入園説明会
- 10月17日 秋の会(運動会)
- 11月6日 年中児お泊り保育(～7日)

## 西南学院小学校 今後の予定一

- 4月11日 入学式
- 4月17日 イースターチャペル
- 5月15日 学院創立記念日
- 5月25日 春のミッションウィーク(～26日)
- 6月10日 花の日チャペル
- 7月4日 学校公開・説明会
- 8月29日 入試説明会
- 10月10日 スポーツフェスティバル
- 10月14日 秋のミッションウィーク(～15日)

## 西南学院中学校 今後の予定一

- 4月7日 入学式
- 5月15日 学院創立記念日
- 5月25日 前期ミッションウィーク(～26日)
- 9月19日 体育祭
- 9月26日 オープンキャンパスⅠ(中学校・高等学校)
- 10月10日 オープンキャンパスⅡ(中学校・高等学校)
- 11月9日 後期ミッションウィーク(～11日)

## 西南学院高等学校 今後の予定一

- 4月7日 入学式
- 5月15日 学院創立記念日
- 6月3日 前期ミッションウィーク(～5日)
- 7月17日 文化祭(～18日)
- 9月9日 スポーツフェスティバル(～11日)
- 9月26日 オープンキャンパスⅠ(中学校・高等学校)
- 11月3日 オープンキャンパスⅡ(中学校・高等学校)
- 11月4日 後期ミッションウィーク(～6日)

## 西南学院大学 今後の予定一

- 4月1日 入学式(学部・大学院)
- 5月15日 学院創立記念日
- 5月26日 春季キリスト教フォーカス・ウィーク(～28日)
- 5月31日 C.K.ドージャー先生記念日
- 9月30日 前期卒業式・学位記授与式
- 9月30日 前期卒業式・学位記授与式
- 11月3日 オープンキャンパスⅠ(中学校・高等学校)
- 11月3日 オープンキャンパスⅡ(中学校・高等学校)
- 11月4日 後期ミッションウィーク(～6日)
- 11月12日 大学祭(～15日)
- 11月17日 秋季キリスト教フォーカス・ウィーク(～19日)

絶景を眺めながら疾走  
ロードバイクで体力づくり

体力づくりのために長年ロードバイクに乗っています。独身の頃は、小石原・日田・湯布院まで日帰りで行くこともありましたが、今は家と今津運動公園の往復25kmを50分ほどかけて走るのが休日の楽しみです。山や田園風景の中を無心で走る時間はとても心地良いものです。



10年以上の付き合いになる愛車TREK「マドン」。唐津街道の生の松原から海沿いを駆け抜ける



2人の子どもたちと公園で遊ぶのも楽しみの一つ。バランスを押してあげるのは父の役目

ありのままの自分と向き合う  
ヨガでリフレッシュ!

体日の朝や、平日も時間を見つけて通うぐらいホットヨガに夢中になっています。1時間のレッスンの間、深く丁寧に呼吸をしながら、自分の体や心とじっくり向き合います。ありのままの自分を受け入れることで、身心も心もすっきり。今後は自然の中でヨガをしたり、ヨガを通した人のつながりも広げていきたいです。



*Memo* キリスト教なるほどメモ  
「目から鱗が落ちる」  
「目から鱗が落ちる」は、今まで分からなかったことが急に分かるようになったことを表す言葉で、聖書が語源です。新約聖書の使徒言行録9章18節では、イエスの弟子アナニアがクリスチヤンを迫害していた目の見えない男・サウロ(パウロ)のために祈ったことで、サウロの目から鱗のような物が落ち、元通りに見えるようになりました。何事も決めつけず、視野を広く持て、日々の生活からも新しい気付きが得られるかもしれません。